

道徳通信

令和3年9月29日



「自分のよさを伸ばすために大切なことは何か。」～道徳「カメは自分を知っていた」を通して考えました～

美麻は百人一首を暗記するのが得意です。しかし、百人一首大会の学級代表決めで、同じクラスの里子に負けてしまいました。帰り道、隣のクラスの耕司といっしょになり、里子に負けたことを話すと、里子が小学校の頃からコツコツとがんばって百人一首を暗記していたことを教えられます。そして耕司は、「ウサギとカメ」の話を思い出したと言い、その話になぞらえて、カメは自分を知っていたのではないかと解釈します。美麻は、小学校時代の里子と今日1位になった里子の姿を思い浮かべ、じっと考えるのでした。

授業では、「カメは自分を知っていた」とは何か？美麻が里子に見たものは？について考え、テーマにせまりました。

●● ●●さん

自分の短所から目を背けない。

●● ●●さん

やり続けること。他の人のやり方が良かったら真似をして行くこと。

●● ●●さん

努力は、努力するほど成長するんだなと思いました。
なので、私も努力して成長したいなと思いました。

●● ●●くん

努力・恥ずかしがらない・聞く・怒らない・自分を褒める

●● ●●さん

自分に合った自分のよさを伸ばす方法を色々試す。また、自分のよさを日常生活の中で生かし、他人に認めてもらう。

●● ●●さん

自分を理解し、長所・短所を諦めず伸ばし続けること。自分の意見や、やり方を持っておくこと。

●● ●●くん

自分自身を理解し、自分なりのゴールまでの道筋を立てて、その目標に向けてひたむきに努力すること。

●● ●●さん

自分の実力は努力するだけつくし、簡単な道を選んで頑張るのは実力じゃないんだなと思いました。

●● ●●さん

美麻のように早く覚えることも大切だけど、里子みたいに地道に努力することも大切なんだと学んだ。自分を知って自分に合った努力する方法を見つけたいと思った。

●● ●●くん

「そのまま」で満足しないで伸ばし続ける。

●● ●●さん

人のやり方じゃなくて自分に合っているやり方でして、自分の良さが分からないから友達に聞くのが一番いいかなと思いました。



○みんなの振り返りを読んで・・・

自分のよさを伸ばすために、さまざまな方法や角度から考えることができましたね。では、そもそもなぜ自分のよさを伸ばすのでしょうか？みんなはどう考えますか？自分の短所や弱い部分に目を向けようとしたくなかったり、諦めてしまったりすることってあると思います。でも、「そんな自分を変えたい！」という気持ちや、「よりよい自分でありたい！」という気持ちが自分を突き動かすのかもしれないですね。そして、結果が出て終わりではなく、新たな課題が出てくるので、課題と向き合い続けることも大切なんですね。自分を見つめたことで生まれた新たな気持ちを大切に、自分のよさを伸ばし続けて行ってください。